

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス はなという		
○保護者評価実施期間	令和7年 12月 15日		～ 令和8年 1月 23日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	31	(回答者数) 19
○従業者評価実施期間	令和7年 12月 15日		～ 令和8年 1月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 1月 30日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	整った環境がある為心理的安全性が保てる環境である。個室や二階建ての建物であり、特性に合わせた環境作りができる。	児童の特性に合わせ、空間作りを考え配置を考慮しています。1階、2階と自立度に応じ対応できるように行っています。クールダウンできる環境、集中してワークや宿題に取り組める環境を整えています。	土曜日利用時には、合同企画を計画し1階、2階に児童がふれあう機会を設けるようにしています。
2	他事業所と同じ敷地内に隣接している為、車両の使い回しができています。	当日使用する車両は統一されたボードを使用し状況確認が素早くできる。	ハイエース等、多数の利用児の送迎が可能である。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ファミリー会への参加が少なく、定例的な取り組みではない為、チラシ配布を行っても定着しない。	日程や内容が保護者様との都合や興味が合わない為、参加者の減少や特定の保護者様の参加になっている。と考えられる。	保護者様の日程の希望や興味のある内容についてのアンケートを取る。
2	児童によるドアや窓の破損部分が危険になる場合がある。	応急処置として修理を行っているが、すぐに破損してしまう事があります。	児童の安全を第一に迅速な修理を行っていく必要があります。
3			